

(効果的な吸入に必要な9つのポイント)

- ①デバイス保持(垂直) ②カウンター指差し確認 ③通気口の位置 ④ボタン・レバー操作はしっかり行う ⑤口角を閉じる
- ⑥息吐き(吸入前・吸入後) ⑦吸い方(ゆっくり深く) ⑧息止め(指折り5秒間) ⑨うがいは必ず行う(ガラガラ、ブクブク各2回)

《部位の名称》

《残薬の確認方法》



カウンター付き製品

- ・アドエア
- ・メブチンエアー
- ・メブチンキッドエアー

目盛り付き製品

- ・フルティフォーム

- ・ボンベを押すたびにカウンターが減る
- ・カウンターが0になった回の吸入が終わりでしたら、次回からは新しい吸入器を使用して下さい
- ・カウンターの無いものは専用の残量計又は残数確認シールで確認して下さい

・主薬と噴霧ガスを均一にするため吸入器を振りますが、患者の混乱を防ぐため振る必要のないものも全て振ると統一する

	手順	ポイント
① 薬の準備	<ul style="list-style-type: none"> ■ 開封時は、試し噴霧を()回行う ■ 操作はボンベの底が上になるように垂直に持ち行う □ カウンターで残量確認する(カウンターの無いものもある) □ キャップを外す(両端をつまむ) □ 吸入器をよく振る 	<ul style="list-style-type: none"> ・垂直に持ち操作しないと正確な1回分量がセットされない
② 息吐き	<ul style="list-style-type: none"> □ 無理のない程度に、「ホー」と息を吐き一旦止める(吸入口には息を吹きかけない) 	<ul style="list-style-type: none"> ・息吐きをしないとしっかり吸えない ・「ホー」の口で舌を下げてのどを広げる
③ 吸入	<ul style="list-style-type: none"> □ 「ホー」の口のまま、ボンベの底が上になるように吸入口をくわえ、口角を閉じ、息を吸いながらボンベを押し、ゆっくり深く最後まで息を吸い込む 	<ul style="list-style-type: none"> ・深呼吸するイメージで吸う ・ボンベを押すタイミングで吸えない場合はスパーサーを利用すると良い
④ 息止め	<ul style="list-style-type: none"> □ 吸入器から口を離し、口を閉じ、指折り5秒間息を止める(無理のない程度で良い) 	<ul style="list-style-type: none"> ・肺に多くの薬を定着させる
⑤ 息吐き	<ul style="list-style-type: none"> □ 鼻からゆっくりと息を吐く(吸入口には息を吹きかけない) 	<ul style="list-style-type: none"> ・口から吐くと速くなることがある
繰り返し	<ul style="list-style-type: none"> ・吸入口に息を吹きかけないようにする意味も込めて鼻から抜くことが良い ・ステロイドに限っては鼻腔内における抗炎症作用が期待できるとの報告がある 吸入後に鼻から息を吐き出すことで気管支などに定着できなかった薬が鼻の中に定着する その為、吸入後に鼻から息を吐き出すことでアレルギー性鼻炎や好酸球性副鼻腔炎に効果が期待できる 	
⑥ 後片付け	<ul style="list-style-type: none"> □ キャップをしっかり閉じる 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャップを閉じる前に吸入口を拭く
⑦ うがい	<ul style="list-style-type: none"> □ 吸入後はガラガラうがい、ブクブクうがいを各2回ずつ行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔内及び咽頭についた薬を洗い流す

きちんと吸入し、発作や息切れの悪化を予防しましょう!